

その他



鹿児島県 公益社団法人鹿児島県特産品協会 『県産農林水産物をアジア諸国へ』

【主な品目】

ブリ、カンパチ、牛肉、豚肉、さつまいも等

【主な輸出先国・地域】

香港、シンガポール、台湾等

【輸出取組の概要】

- 平成元年9月1日、鹿児島県の特産品の宣伝紹介や販路拡大・取引斡旋、また、品質向上を図るなど、鹿児島県の地域産業の発展に寄与するために設立。現在、450を超える特産品製造者や団体等で構成されており、会員と一体となって本県農林水産物の輸出振興を図っている。
- ◆ 海外で開催される食品見本市(ドバイ・メキシコ)や商談会(タイ)等でブースを確保し、県内食品企業の参加による商談を支援。
- ◆ タイやシンガポール、香港、台湾など、アジア地域を中心としたバイヤーや、中東や欧米に輸出する国内商社等を本県に招聘し、農畜産物の生産現場を紹介するとともに商談を実施。
- ◆ 香港や台湾、シンガポールの量販店や飲食店において、本県農畜水産物の販売促進フェアを開催。

【輸出実績】

	輸出額(万円)	輸出量(t)	出荷時期
平成28年度	54,906	696	通 年
平成27年度	51,925	605	
平成26年度	33,961	285	

(注)輸出実績は、主な会員企業の輸出実績を取りまとめたもの

【取り組む際に生じた課題】

- ・ 香港やシンガポールなど既存市場で国内他産地との競争が激化
- ・ 経済成長が見込める新たな市場開拓が必要

【生じた課題への対応】

- ・ 現地取引先とのパイプを強化し、需要拡大と継続的な認知度向上
- ・ 海外見本市や国内外での商談会を通じ、新規取引先の開拓

【対応の結果】

- ・ 香港・台湾向けの農産物、香港・タイ向けの牛肉などの需要が増え、輸出量が拡大
- ・ ドバイやメキシコにおいては、わずかながら小売店等への販路拡大につながった

【今後の課題・展望】

- ・ 既存市場での商流の複線化と継続的なPR等による認知度向上
- ・ 経済成長が見込める新たな市場開拓

【活用した施策・施策】 平成28年度 輸出に取り組む事業者向け対策事業

【ウェブサイト】 <http://www.k-p-a.jp>

【連絡先】 TEL:099-223-9177



海外レストラン(香港)でのプロモーションの実施



ガルフード(UAE)への会員企業の参加